

第40回

# 泌尿器科漢方研究会学術集会

## プログラム

【テーマ】 Evidence-based Kampo Once more

現地開催 + 一部オンデマンド配信

ライブ配信はございません

日時：2024年 **6月22日** (土) 13:00～19:00

会場：神戸ファッションマート

当番幹事兼会長：大岡 均至 (神戸医療センター)

オンデマンド配信

(一般講演・優秀演題ノミネート講演のみ)

2024年7月5日(金) 正午 ~ 18日(木) 正午

共催：泌尿器科漢方研究会 / 株式会社ツムラ

# 【ご 案 内】

## 参加受付・登録

本学術集会に参加されます方は、泌尿器科漢方研究会ホームページよりオンライン参加登録をお願いいたします。

当日、会場内での参加登録も可能ですが、受付の混雑や現金受け渡しをできるだけ避けるため、事前参加登録をお願いしております。

	会員区分	参加費	内 訳	課税区分
参加費	会 員	5,000円	年会費3,000円、参加費2,000円	不課税
	名誉会員	2,000円	参加費	不課税
	非会員	7,000円	参加費	うち、消費税(10%)636円
	学部生	無 料		

## 参加登録方法

### ①オンライン参加登録(定員300名予定)

#### ★参加登録期間

##### ・現地参加の方

2024年4月15日(月)正午～6月22日(土)

※コンビニ決済の場合は6月17日(月)までの登録・入金

##### ・オンデマンド配信のみ参加の方

4月15日(月)正午～7月17日(水)

※コンビニ決済の場合は7月16日(火)までの登録・入金

#### ★参加登録方法:研究会ホームページからのオンライン参加登録

<https://hinyouki-kampo.net/gakujutsu/>

#### ★お支払い方法:クレジットカード決済(一括、VISA・MasterCard)／コンビニ決済

参加登録後の取り消しは、お受けいたしかねます。お支払いいただいた参加費は理由の如何に関わらず返金いたしませんので、二重登録にご注意ください。

領収証・参加証明書は、参加登録(お支払い)完了後に届く参加登録完了メールにてご確認ください。

※領収書・参加証は、ダウンロード後、大切に保管していただきますようお願いいたします。

宿泊等のご相談は担当のツムラMRへお問合せ下さい。



研究会ホームページ

### ②当日の現地参加受付

・受付時間: 6月22日(土)12:00～19:00

・受付場所: 神戸ファッションマート9Fロビー

※原則は会期前のオンライン参加登録をお願いいたします。

## 単位申請に関して

1)日本泌尿器科学会専門医制度研修:3単位

2)新専門医制度における 学術業績・診療以外の活動実績に算定できる単位

教育的企画・学術集会等への参加 国内におけるその他の集会:1単位

## 座長の皆様へ

講演座長の受付はございません。担当セッション開始10分前までに、会場内の次座長席に必ずお着きください。

## 演者の皆様へ

### 《演題発表時の利益相反状態開示方法について》

学術集会における演題発表時の利益相反状態開示方法は、以下の通りといたします。

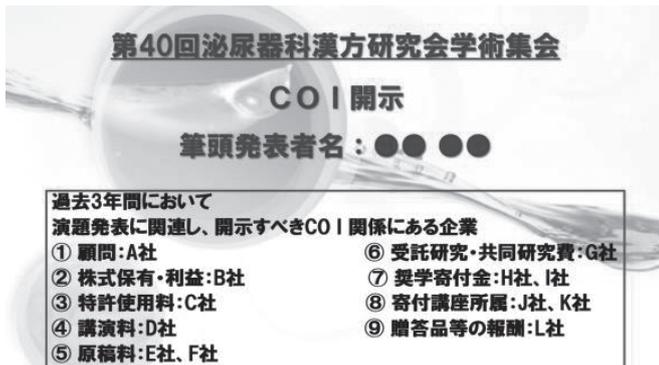
#### 1. 開示しなくてはならない筆頭演者

臨床研究に関するすべての発表において、利益相反状態の有無にかかわらず開示をお願いいたします。

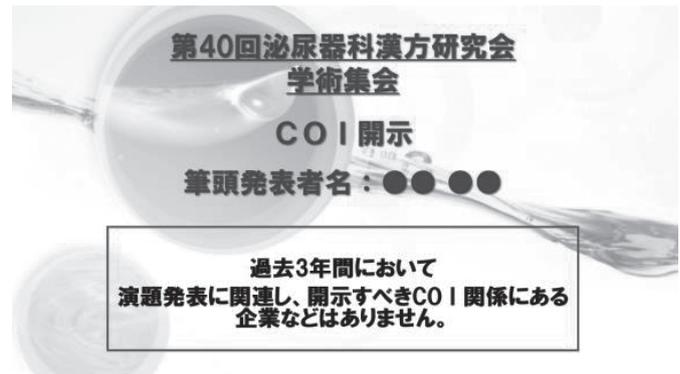
#### 2. 口演発表における開示方法

演題名・演者名・所属のスライドの次のスライド(第2スライド)に、以下に示すひな形に準じたスライドを提示したうえで、利益相反状態の有無を述べて下さい。

#### 利益相反状態にある場合のひな型



#### 利益相反状態にない場合のひな型



### 《発表時間》

- 1)一般講演:口演6分 質疑2分
- 2)特別講演Ⅰ:口演30分(質疑含む)
- 3)特別講演Ⅱ:口演45分(質疑含む)
- 4)記念講演:口演30分(質疑含む)
- 5)ワークショップ:口演25分×3演題+総合討論10分

### 《発表方法》

・ご発表はパワーポイントによるプレゼンテーション(パソコン発表)にてお願いいたします。

・各発表セッション開始の30分前までに『PC受付(神戸ファッションマート ロビー)』にて受付および動作確認を行ってください。

### 《発表データ》

#### USBメモリをお持ち込みの方への注意事項

- ①アプリケーションは、以下のものをご使用ください。

Windows版 PowerPoint 2019(2016)、2021、365

- ②動画ファイルをご使用の方、Macintoshをご使用の方はPCをお持ち込みください。

- ③フォントはOS標準のもののみご使用ください。

- ④発表者ツール(演台モニターにスピーチ原稿を映す)は使用できません。

紙に出力し、お持ち込みください。

※会場にご用意する発表用のOSをアプリケーションは下記となります。

<OS>Windows11

<アプリケーション>Windows版 PowerPoint365

#### ノートPCをお持ち込みの方への注意事項

- ①バックアップとして、必ずメディア(USBメモリ)もご持参ください。

- ②画面の解像度は、HD(16:9)が推奨です。(XGA 1,024×768 4:3)も使用可能です。

- ③PC受付にて映像の出力チェック後、発表者ご自身で会場内のオペレーター席へ発表の30分前までにお持ちください。

※PCの機種やOSによって、出力設定方法が異なります。

- ④プロジェクターとの接続ケーブルの端子は、HDMIまたはミニDsub-15ピンです。PCによっては専用のコネクタが必要となります

ので、必ずお持ちください。

※特に最近の小型PCは、別途付属コネクタが必要な場合がありますので、くれぐれもご注意ください。

⑤スクリーンセーバー、省電力設定は事前に解除願います。

⑥コンセント用電源アダプタを必ずご持参ください。

※内蔵バッテリー駆動ですと、ご発表中に映像が切れる恐れがあります。

### PC操作のご案内

画面の操作はご自身で行っていただきます。

演台には発表者用のモニター、キーボード、マウスがセットされています。

PC受付にて担当者が操作方法を説明します。

### 参加に関する注意事項

第40回泌尿器科漢方研究会学術集会における講演(以下「本講演」)の参加にあたり、

以下の注意をご確認いただきますようお願い申し上げます。

1. 本講演の内容を無断で複写・複製・編集・録画・録音・転用など著作権、肖像権の侵害、および不当な権利侵害を行わないこと
2. ログインIDやパスワードを他者に知らせたり、共有することのないよう管理すること

### 会場内のご案内

神戸ファッションマート 〒658-0032兵庫県神戸市東灘区向洋町中6丁目9 Tel:078-857-8020



# 第 40 回泌尿器科漢方研究会学術集会 タイムスケジュール

## 【第一会場】

## 【第二会場】

<b>開会の辞</b>	13:00	
<b>一般講演 I</b> 《6演題》 (6分口演・2分質疑)	13:05	<b>開会の辞</b>
<b>一般講演 III</b> 《6演題》 (6分口演・2分質疑)	13:55	<b>一般講演 II</b> 《6演題》 (6分口演・2分質疑)
<b>休憩</b>	14:45	<b>一般講演 IV</b> 《6演題》 (6分口演・2分質疑)
<b>特別講演 I</b> (質疑込み)	14:50	↓ ← ← 第一会場へ移動願います
<b>休憩</b>	15:20	
<b>総会</b>	15:30	
<b>第40回記念講演</b> (質疑込み)	15:40	
<b>優秀演題賞ノミネート講演</b> 《3演題》 (6分口演・2分質疑)	16:10	
<b>休憩</b>	16:35	
<b>特別講演 II</b> (質疑込み)	16:40	
<b>休憩</b>	17:25	
<b>ワークショップ</b> 《3演題》 (25分口演、10分ディスカッション)	17:30	
<b>優秀演題賞発表 閉会の辞</b>	18:55	
	19:00	

# 第40回 泌尿器科漢方研究会学術集会 プログラム

2024年6月22日(土)

テーマ「Evidence-based Kampo Once more」

開会の辞 (13:00~13:05)

大岡 均至 (神戸医療センター)

一般講演 I (13:05~13:53)

座長: 玉田 聡 (ベルランド総合病院)

## 1 閉経後女性の複雑性膀胱炎に漢方薬が有用であった3例

奈良県総合医療センター 泌尿器科<sup>1)</sup>、奈良県立医科大学 泌尿器科<sup>2)</sup>

鳥本 一匡<sup>1)</sup>、後藤 大輔<sup>2)</sup>、藤本 清秀<sup>2)</sup>

## 2 両側水腎症を呈した増殖性膀胱炎に対して漢方薬が奏効した1例

松山赤十字病院 泌尿器科

林 哲太郎、鍵山 義斗、長坂 啓司、松崎 信治、野田 輝乙、矢野 明、田丁 貴俊

## 3 LOH 症候群の“不定愁訴”とされた諸症状に半夏白朮天麻湯が奏効した1例

秦野北クリニック<sup>1)</sup>、東海大学 東洋医学科<sup>2)</sup>

駒井 好信<sup>1)</sup>、駒井 悠子<sup>1)</sup>、野上 達也<sup>2)</sup>、新井 信<sup>2)</sup>

## 4 漢方薬が奏効した慢性前立腺炎の2例

広島大学大学院 腎泌尿器科学

北野 弘之、日向 信之

## 5 慢性膀胱炎における排尿痛に対し、猪苓湯合四物湯を使用した症例

北海道立子ども総合医療・療育センター 小児泌尿器科<sup>1)</sup>、

札幌医科大学 感染制御・臨床検査医学講座<sup>2)</sup>

上原 央久<sup>1)</sup>、村中 一平<sup>1)</sup>、高橋 聡<sup>2)</sup>

## 6 泌尿器感染症における漢方薬の役割（第2報）

神戸大学大学院医学研究科

重村 克巳

### 一般講演 II（13:05~13:53）

座長：井上 雅（みやびウロギネクリニック）

## 7 当院泌尿器科における9年間の漢方製剤の処方実態

順天堂大学医学部附属浦安病院 泌尿器科

石川 圭祐、佐野 優貴、安野 雄太、谷口 歩、呉 彰眞、上阪 裕香、野崎 大司、  
白井 雅人、辻村 晃

## 8 下部尿管結石に対する漢方薬の使用経験

小松泌尿器科

小松 歩

## 9 漢方薬と私

クリニックサンセール清里 泌尿器科

岡村 武彦

## 10 三次救急病院における泌尿器科漢方使用の実際

旭川赤十字病院 泌尿器科

宮本 慎太郎、中山 奨、田端 秀敏、堀田 裕

## 11 尿路出血で漢方薬が有効であった2例

愛媛大学附属病院 泌尿器科

寺下 誠人、坂本 みき、船木 慶佑、杉原 直哉、澤田 貴虎、佐伯 佳央理、  
角田 俊雄、西村 謙一、福本 哲也、三浦 徳宣、菊川 忠彦、雑賀 隆史

## 12 漢方を中心とした処方にて肉眼的血尿が消失した遊走腎の1例

静岡県立総合病院 泌尿器科

山崎 真実、吉村 耕治

座長：杉元 幹史 (香川大学)

**13 去勢抵抗性前立腺癌における新規 AR 阻害剤治療に伴う疲労・倦怠感に対する  
人参養栄湯の効果についての検討**

千葉大学医学部附属病院 泌尿器科

今村 有佑、柴田 裕貴、山田 康隆、五島 悠介、佐塚 智和、坂本 信一、市川 智彦

**14 エンホルツマブベドチン誘発性末梢神経障害に対する漢方薬治療の初期経験**

県立広島病院 泌尿器科

梶原 充、村澤 朋世、上野 嶺、栗村 嘉昌、神明 俊輔

**15 六君子湯および大建中湯を処方し異なる経過を示したロボット支援膀胱全摘および  
体腔内回腸導管造設術後の2症例**

浜松医科大学 泌尿器科学講座<sup>1)</sup>、浜松医科大学 先進ロボット技術開発学講座<sup>2)</sup>

渡邊 弘充<sup>1)</sup>、西尾 哲治<sup>1)</sup>、水谷 周平<sup>1)</sup>、石川 岳<sup>1)</sup>、大塚 智哉<sup>1)</sup>、竹村 綾奈<sup>1)</sup>、  
渡邊 恭平<sup>1)</sup>、松下 雄登<sup>1)</sup>、田村 啓多<sup>1)</sup>、本山 大輔<sup>1)2)</sup>、大塚 篤史<sup>1)</sup>

**16 eGFR 低下症例に対する漢方薬の効果についての考察**

沢村泌尿器科クリニック

澤村 新

**17 胸満煩驚と柴胡加竜骨牡蠣湯について**

グッドライフ病院 泌尿器科<sup>1)</sup>、桜のみち内科クリニック 内科<sup>2)</sup>

愛媛県立中央病院 漢方内科<sup>3)</sup>

松本 裕子<sup>1)</sup>、福井 彩子<sup>1)</sup>、室 信一郎<sup>2)</sup>、山岡 傳一郎<sup>3)</sup>

**18 テストステロン補充療法が継続困難となった LOH 症候群患者に対して  
柴胡加竜骨牡蠣湯が効果的であった一例**

順天堂大学 泌尿器科

白川 智也、井手 久満、堀江 重郎

一般講演Ⅳ（13:53~14:33）

座長：武井 実根雄（原三信病院）

19 漢方が奏効した若年男性の骨盤内うっ血症候群の一例

東京品川病院 泌尿器科

青木 九里

20 繰り返す膀胱炎様の症状に対して漢方薬が奏効した間欠自己導尿施行患者の一例

札幌医科大学<sup>1)</sup>、留萌市立病院 泌尿器科<sup>2)</sup>

田中 俊明<sup>1)2)</sup>、京田 有樹<sup>1)2)</sup>

21 漢方薬による便秘治療によって臓器脱による排尿困難感が改善した高齢女性の一例

二宮レディースクリニック

二宮 典子、鎌田 良子

22 膀胱炎症状に対し、清心蓮子飲が内服困難な場合の次の一手

みやびウロギネクリニック

井上 雅

23 冷えを考慮した排尿障害の管理

名古屋大学大学院医学系研究科 泌尿器科学

松尾 かずな、松川 宜久、樋口 世、佐井 裕紀、板東 章子、森 文、  
内藤 祐志、井上 聡、佐野 友康、石田 昇平、赤松 秀輔

特別講演Ⅰ（14:50~15:20）

座長：関口 由紀

（女性医療クリニック LUNA ネクストステージ）

泌尿器科の診療に役立つ舌診

三谷ファミリークリニック 三谷 和男

第40回記念講演（15:40~16:10）

座長：堀江 重郎

（順天堂大学）

泌尿器科と漢方

国立病院機構 神戸医療センター 大岡 均至

## 優秀演題賞ノミネート講演 (16:10~16:34)

座長：松本 成史 (旭川医科大学)

### 1 抑うつや不安感が背景にある下部尿路症状に対する漢方製剤の使用経験

長崎大学病院 泌尿器科・腎移植外科<sup>1)</sup>

森 慎太郎<sup>1)</sup>、松尾 朋博<sup>1)</sup>、本多 弘幸<sup>1)</sup>、荒木 杏平<sup>1)</sup>、光成 健輔<sup>1)</sup>  
大庭 康司郎<sup>1)</sup>、望月 保志<sup>1)</sup>、今村 亮一<sup>1)</sup>

### 2 ポスト更年期の泌尿器科女性患者の併発する気象病に対する漢方薬の効果

女性医療クリニック LUNA ネクストステージ、女性医療クリニック LUNA 横浜元町

関口 由紀、中村 綾子、槍沢 ゆかり、藤崎 章子、  
金子 容子、永井 美江、中村 仁美

### 3 ハンナ型間質性膀胱炎モデルラットに対する漢方薬の抗酸化・鎮痛作用と臨床での使用経験

昭和大学病院 泌尿器科学講座<sup>1)</sup> 昭和大学医学部生理学講座生体制御学部門<sup>2)</sup>

井上 達貴<sup>1)</sup>、角川 義樹<sup>1)</sup>、前田 佳子<sup>1)</sup>、深貝 隆志<sup>1)</sup>  
塚田 愛<sup>2)</sup>、砂川 正隆<sup>2)</sup>

## 特別講演Ⅱ (16:40~17:25)

座長：井手 久満  
(順天堂大学)

### ユニットで漢方処方を理解する ～泌尿器科篇～

あきば伝統医学クリニック 秋葉 哲生

## ワークショップ (17:30~18:55)

座長：深貝 隆志 (昭和大学)、井上 貴博 (三重大学)

テーマ：Evidence-based Jinkyo

### 1 過去のエビデンスから見る牛車腎気丸の展望

兵庫医科大学医学部 研究基盤教育学  
後藤 章暢

### 2 補腎剤の抗フレイル効果 — from bench to bedside —

大阪大学大学院医学系研究科 先進融合医学共同研究講座  
萩原 圭祐

### 3 超高齢者社会を見据え牛車腎気丸に期待すること

長崎大学病院 泌尿器科・腎移植外科  
松尾 朋博

## 表彰&閉会の辞 (18:55~19:00)

大岡 均至 (神戸医療センター)  
堀江 重郎 (順天堂大学)

A series of horizontal dashed lines for writing.

## 会場案内図



【アクセス】 ● JR神戸線「住吉駅」から六甲ライナー「アイランドセンター駅」すぐ

## 泌尿器科漢方研究会幹事会

代表幹事	順天堂大学大学院医学研究科 泌尿器外科学	堀江 重郎
常任幹事	神戸医療センター 泌尿器科	大岡 均至
常任幹事	女性医療クリニック LUNA ネクストステージ	関口 由紀
幹事	順天堂大学 デジタルセラピューティクス講座	井手 久満
幹事	三重大学大学院医学系研究科 腎泌尿器外科	井上 貴博
幹事	みやびウロギネクリニック	井上 雅
幹事	県立広島病院 泌尿器科	梶原 充
幹事	琉球大学大学院医学研究科医科学専攻腎泌尿器外科学講座	斎藤 誠一
幹事	香川大学医学部泌尿器・副腎・腎移植外科	杉元 幹史
幹事	滋賀医科大学医学部 医学科 泌尿器科	上仁 数義
幹事	ベルランド総合病院 泌尿器科	玉田 聡
幹事	昭和大学 医学部 泌尿器科学講座	深貝 隆志
幹事	旭川医科大学	松本 成史
幹事	静岡県立総合病院	吉村 耕治
監事	原三信病院 泌尿器科	武井 実根雄
監事	長野赤十字病院 第一泌尿器科	天野 俊康

(五十音順、敬称略)

## 第40回泌尿器科漢方研究会学術集会事務局

〒107-8521 東京都港区赤坂2丁目17番11号 株式会社 ツムラ 企画推進部内

### お問い合わせ先

E-mail: hinyouki@mail.tsumura.co.jp

TEL(ツムラお客様相談窓口):0120-329-970 (対応時間9:00-17:30 平日のみ)

お問い合わせは、できる限りメールでご連絡いただきたく、ご協力のほど何卒宜しくお願い申し上げます。